

クレディセゾンがプリペイドカード事業に参入
日本初、国内で利用可能なプリペイドカードを Visa と共同で発行
～第一弾「ユニクロオンラインギフトカード」を発行開始～

株式会社クレディセゾン(代表取締役社長:林野 宏)は、ビザ・ワールドワイド(以下、Visa、代表取締役チーフ・エグゼクティブ・オフィサー:ジェームス・J・オールヒューゼン)と共同で、日本初となるビザ・プロセッシング・サービスを利用した国内で利用可能なプリペイドカードの発行を開始いたします。

改定貸金業法、改定割賦販売法の施行により、与信が必要なクレジットカードに様々な制限が設けられる中、入会審査や与信枠といった制限がないプリペイドカードは、未成年者などの若年層や主婦層などのキャッシュレスニーズに応え、需要は高まるものと予測されます。また、顧客囲い込みのツールとして小売業のプリペイドカード発行ニーズも高まっております。さらに、2010年4月に資金決済法が施行され、資金移動業が銀行業以外にも開放されたことから、プリペイドカードにチャージした残高を国内外の銀行ATMなどから引き出すといった送金手段としての用途も期待されます。

プリペイドカード発行については、ビザ・プロセッシング・サービスを利用するため、クレディセゾンでのシステム開発コストを最小限に抑えることができます。このプリペイドシステムは、Visa独自の決済ネットワークであるVisaNetを介してカードにチャージされた残高と加盟店からの決済データがリアルタイムに照合されます。そのため、チャージ残高の範囲内でクレジットカードと同様に国内外のVisa加盟店で決済できる拡張性の高いスキームとなっており、様々なソリューション提供が可能です。今後クレディセゾンは、ビザ・プロセッシング・サービスとVisaNetを利用してハウスギフトカード※を含め、用途に合わせたプリペイドカード事業を展開してまいります。
※ハウスギフトカード:特定の加盟店でのみ利用可能なギフトカード

第一弾として、インターネット通販サイト「ユニクロ・ジーユーオンラインストア」で利用できるハウスギフトカード「ユニクロオンラインギフトカード」を8月24日より発行します。

本カードは、使い切り型のプリペイドカードで、主に贈答(ギフト)用商品として販売します。まずはセゾンカードのネットサービス「Netアンサー」会員限定商品とし、順次販売対象を拡大してまいります。あわせて、クレディセゾンのポイントプログラム「永久不滅ポイント」の交換アイテムにも本カードを追加して拡販促進いたします。

クレディセゾンが本カードの発行主体となるため(第三者型前払式支払手段)、加盟店となるユニクロは、カード発行残高等の管理や供託金の払込みを行う必要がなく、事務負担を大幅に削減することができます。加えて、Visa カード取引の仕組みを利用しますので、導入に際して、決済システム改修の加盟店負担はほとんどありません。

クレディセゾンは、顧客囲い込みのツールとして新たにプリペイドカード事業に進出する企業のプリペイドカード発行・運用業務受託や、業務プロセスのアウトソースを希望する企業との提携をすすめるとともに、当カードの仕組みを利用した海外旅行用プリペイドカード発行など資金移動事業へのビジネス領域の拡大を図り、本事業の3年後の取扱高は1,000億円を目指しております。

以上

<本件に関するお問合せ先>

株式会社クレディセゾン 広報室 03-3982-0700
ビザ・ワールドワイド 広報部 03-3210-1650

【カード概要】

| | |
|---------|---|
| 商品名 | ユニクロオンラインギフトカード |
| カード発行者 | 株式会社クレディセゾン |
| カードデザイン |  |
| 形式 | サーバー型前払式証票(第三者型) |
| 発行金額 | 7,000 円 [販売価格 7,300 円] 10,000 円 [販売価格 10,300 円] |
| 利用可能店舗 | ユニクロ・ジーユーオンラインストア http://www.uniqlo.com ※ユニクロ・ジーユー店舗でのご利用は不可 |

【発行・利用フロー】

